



いたびつ 板櫃 <校訓> 真理の探究 自主躍進

令和5年9月27日(水)発行
校長 栗原博巳
北九州市小倉北区白萩町8番1号
HP: www.kita9.ed.jp/itabitsu-j/

<学校教育目標>
自立・共生～自立心にあふれ、他を思いやる心をもった生徒の育成～
<目指す生徒像>
① 「時を守り、場を清め、礼を正す」生徒(凡事徹底)
② 自ら考え、正しく判断し、進んで学習や諸活動に取り組む生徒(自立)
③ 思いやりの心を持ち、協力し合って集団生活の向上に努める生徒(共生)
④ 与えられた仕事に対し、役割を果たすことのできる生徒(責任)

令和5年度 フレッシュ笑顔ミーティング

いじめの問題等の取組については、これまでも未然防止に努めるとともに、定期的にアンケートを実施したり、スクールカウンセラー等を活用し、教育相談体制の充実を図ったりするなど、小学校や中学校で、児童生徒の発するサインを見逃さず、早期発見・早期対応しているところです。

各学校で様々な取組を行っているところですが、全市的に「中学校区ミーティング」を実施しています。本年度は、7月20日終業式後にオンラインで実施しました。

全市統一の議題は、「いじめ防止の取組」や「ゲームやインターネット、スマートフォン(SNSを含む)の適正な使用について」とですが、今年は、井堀小、到津小、中井小、板櫃中それぞれの学校での取組を発表しました。



2学期が始まって～時には逆転の発想を！失敗して落ち込まないように

小学校3年生の国語の教科書にこんな話があります。

ある村には「三年峠」と呼ばれる峠で転んだら、三年以内に死んでしまうという言い伝えがありました。また、実際にその峠で転んでしまったがために亡くなった人もいたそうです。ですから、村人はその峠にさしかかると慎重に歩くようにしていました。

ところが、その村にすむ男が、あるとき峠にさしかかると、小さな、小さな石につまずき転んでしまいました。元来、気の弱い男は、「俺は、あと三年で死んでしまうんだ」と寝込んでしまいました。食事もとらず、外にもでないので、このままでは三年もたずに死んでしまうのではないかと奥さんや子どもたちは大変心配しました。

そこで家族は、夫の親友に相談してみることにしました。

すると、親友は「まかしとけ」といって、寝込んでいる男にこういったといいます。

「一回転んで三年生きられるなら、二回転べば六年だ。今から峠に行って、五、六回転んでこい」それをきいた男は、「そうか!」といって立ち上がり峠に向かったといいます。そして、人一倍長生き

したそうです。

勉強でも運動でも一度してしまった失敗は、取り返しがつきません。でも、それを逆転の発想で前向きに考えると意外と道は開けるものかもしれません。

長い人生に失敗はつきものです。しかし、あらためて、「三年峠」を思い出すと、小学校3年生の時の学習内容が今から役立つかもしれませんね。

「家庭でのネット利用のルール作りにつなげる保護者向け研修会」の実施について

標記の件につきまして、北九州市教育委員会生徒指導課、福岡県人づくり・県民生活部私学振興・青少年育成局青少年育成課(福岡県青少年インターネット適正利用推進協議会事務局)より通知がありましたのでお知らせします。



スマートフォン等の普及に伴い、青少年のインターネット利用時間が増える中、SNS等が介在した「いじめ、性犯罪等の被害、長時間利用による生活の乱れ等」の諸問題が起きています。これらの問題から青少年を守るための取組として、県内の小・中学生の保護者を対象に、「家庭でのネット利用のルール作りにつなげる保護者向け研修会」を下記のとおり実施いたします。

つきましては、貴管下の小学校、中学校及び特別支援学校の保護者に対して本事業を周知いただきますようよろしくお願いいたします。

- ① 対象 福岡県内の小・中学生の保護者
- ② 実施期間 令和6年3月まで
- ③ 申込方法 オンラインでの参加申込みとなります。



裏面の2次元コード、または <https://sites.google.com/view/info-et-seminar> にアクセスのうえ、個人でお申込みください。

- ④ 研修内容
 - ・オンラインゲームの現状についての解説
 - ・児童生徒に人気のオンラインゲームの実演による解説(課金の仕組み、ユーザー同士の会話機能等)
 - ・家庭でのネット利用のルールの作り方と守り方のポイント解説、質疑応答
- ※研修時間は約60分です。

- ⑤ 申込問合せ先 ポールトゥウィン株式会社(県事業の委託先)

●メール: kkj_seminar@ptw.inc

○チラシ

URL <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/attachment/199336.pdf>



- ⑥ 問い合わせ先

福岡県人づくり・県民生活部私学振興・青少年育成局青少年育成課

支援係:森田 TEL:092-643-3388 FAX:092-643-3389

E-mail: seisho@pref.fukuoka.lg.jp